



70年闘争へ総決起

久保さん虐殺の日大集会

中央委で決定

十五日の中委會は、當面重要な課題となつてゐる。故久保清十周年忌と、安保廢棄・沖縄奪還・春闘統決集会に向け、組織をあげて取り組むことを決定した。「安保と三池」を宣言して闘った三池闘争の際、三井鉱山がおこなった暴力団の手で、仲間の久保清さんが虐殺されたことへの悲しみを絆りを新たにする中で開催されるこんどの集会は、いくに沖縄から、銃剣による弾圧と対決しないを固める重要な集会となつた。

春闘方針なども決る

中委會は「炭労大会」「総評大会」「福利厚生闘争」「大地駅伝結果」などの報告を承認したほか、「春闘の具体的な進め方」「地方選挙方針大綱」「ニュースカーチャー購入のこと」「文化祭(六月七日大牟田市民館で開催予定)」その他の諸方針を決定した。

また、「一万円の賃上げ要求を中心とする春闘の具体的な進め方についてであるが、福利闘争、CO連族闘争、どくに七級認定要求に対する政府決定といふ重要な段階がまるで、CO患者や連族に対するあらゆる補償の実現などを切り攻撃が確実と見られるきびしい情勢の中ですむ春闘だけ

に、具体的方針もそれらの闘争とも決して離れてはならない。

すでに三池労組は、方針とともに「三池のみなさん、お疲れます」。

まだ「故久保清忌十周年と安保廢棄・沖縄奪還・春闘統決集会」への取り組みは、次の内容に

まことに乗車する沖縄金労代表もとすくニースカーチャー慣習を開始している。

また、「故久保清忌十周年と安保廢棄・沖縄奪還・春闘統決集会」への取り組みは、次の内容に

まことに乗車する沖縄金労代表もとすくニースカーチャー慣習を開始している。

また、「故久保清忌十周年と安保廢棄・沖縄奪還・春闘統決集会」への取り組みは、次の内容に

まことに乗車する沖縄金労代表もとすくニースカーチャー慣習を開始している。

全軍労代表が来牟

期待される交流成果

こんど乗車する沖縄金労代表は五人で、二十五日着、あと来月二日までこの地に滞在、大牟田の労働者や市民と交流を深めることになつてゐる。

はい。

これがまさしく「はたかぜ」

れず、大きな意義をもつものとなる。

たが、これはまさしく「はたか

ぜ」の声が強いところから、その

方向にもとづいていま指導部のもの

とで検討している。

あれから十年

あれから十年がたつた。三池闘

争の中できだえ抜かれた労働者と

しての正しい姿勢は、その後の言

語に絶する過酷な差別や切らづけ

し、弾圧ともひるまず、敢然と三池

労組の組織と闘いをさせられてい

ている。

福社一分会もいまは十八名、三

池闘争当時から住みつづけている

人は十名である。

人が十名である。

人が十名である。